

日中組織犯罪共同研究 中国側報告書  
中国における組織犯罪の実証的研究

平成 24 年 6 月

財団法人 社会安全研究財団



## まえがき

本報告書は、日中組織犯罪共同研究のうち、中国犯罪学会が中国本土における組織犯罪について行った研究成果を取りまとめたものである。

本報告書は、中国における組織犯罪を初めて包括的に研究したものであり、中国大陸の7地区及び香港・マカオ地区における地域研究と受刑者調査研究からなる。

本研究は、現代中国における組織犯罪に関する最初の実証的研究であり、外国人にとっては漠然たる存在として闇に潜んでいた中国における組織犯罪の実像を明らかにした意義は大きい。中国における組織犯罪が21世紀になって急増したこと、また、2006年から中国政府がその対策を強化したことにより、その勢力の台頭が一定程度に抑え込まれていることや地区により組織犯罪のレベルにかなりの差があること等が解明された。

また、組織犯罪の規模の分布状況や資金獲得の態様も明らかにされている。日本の暴力団に比較して、中国の組織犯罪はいまだ揺籃期にあるということも明らかとなった。これは、中国政府にとっても一つの朗報である。いま、適切な対策を講じることにより、組織犯罪の強大化と被害の深刻化を抑えることが可能となるからである。

さて、日中組織犯罪共同研究は、中国の経済発展に伴って日中間の経済交流が巨大なものになったことを背景として、経済交流の裏に隠れる形で両国の組織犯罪の交流が活発化することを懸念する日中両国の関係者の協力によって成ったものである。

中国における研究は、中国犯罪学学会が主体となったが、当財団に設置した日中組織犯罪共同研究審議会において作成された研究方針に従って遂行された。審議会の構成は、次ページに記載したとおりである。

日本における研究は、当財団に設置した受刑者調査研究会が法務省・警察庁の協力を得て実施し、暴力団受刑者に関する調査報告書及び中国人受刑者に関する調査報告書として結実した。

2008年4月から2011年3月までの期間において、中国犯罪学学会がこの研究に注がれた情熱と努力は高く評価されてしかるべきものである。

中国犯罪学学会会長の王牧教授をはじめとする研究参加者にこころから敬意を表する次第である。

財団法人 社会安全研究財団  
専務理事 上田正文

日中組織犯罪共同研究審議会  
委員名簿

会 長	西原 春夫	(元早稲田大学総長)
副会長	王 牧	(中国政法大学刑事司法学院教授、中国犯罪学学会会長)
同	石川 正興	(早稲田大学法学学術院教授、社会安全政策研究所所長)
委 員	佐伯 仁志	(東京大学大学院法学政治学研究科教授)
同	張 凌	(中国政法大学刑事司法学院教授、中国犯罪学学会副会長)
同	趙 国玲	(北京大学法学部教授、中国犯罪学学会副会長)
同	伊藤 一実	(社会安全研究財団理事)
同	渡辺 昭一	(社会安全研究財団研究主幹)
同	本郷 三好	(中国社会学院法学研究所外国人理事、事務局担当委員)

(平成 20 年 4 月現在)

## 目 次

まえがき

第Ⅰ部 組織犯罪研究の概要	1
序	3
第1章 組織犯罪研究の全体構想	4
第2章 中国における組織犯罪の起源	6
第3章 中国における組織犯罪の現状	10
第Ⅱ部 北京ブロックの実証分析報告	31
第1章 犯罪者の個人状況	33
第2章 組織犯罪の組織状況	44
第3章 犯罪被害者の状況	52
第Ⅲ部 東北ブロックの実証分析報告	57
第1章 犯罪者の個人状況	59
第2章 組織犯罪における組織の状況	72
第3章 組織犯罪における被害者の状況	80
第4章 東北ブロックの組織犯罪の特徴及び発展傾向	84
第Ⅳ部 上海ブロックの実証分析報告	87
第1章 組織犯罪の総合調査	89
第2章 青少年の黒社会に関わる犯罪の調査	106
第3章 賭博類の組織犯罪の調査	114
第Ⅴ部 中部ブロックの実証分析報告	125
第1章 組織犯罪データの総合分析	127
第2章 組織犯罪データに関する横断的比較	145
第Ⅵ部 東南沿海ブロックの実証分析報告	157
第1章 組織犯罪の犯罪者状況に関する調査結果	159
第2章 犯罪組織の状況	178

第Ⅶ部 西北ブロックの実証分析報告	203
第1章 犯罪者の関係データ	205
第2章 犯罪組織の関係データ	213
第3章 被害者の関係データ及び実証分析の概要	220
第4章 西北ブロックにおける組織犯罪の特徴	225
第Ⅷ部 西南ブロックの実証分析報告	237
第1章 犯罪者の個人データ	239
第2章 組織犯罪の活動	248
第3章 黒社会的組織犯罪の新たな発展傾向	256
第Ⅸ部 受刑者専門チームの実証分析報告	261
第1章 受刑者調査の概要	263
第2章 抽出サンプルについての分析	270
第Ⅹ部 香港・マカオ専門チームの実証分析報告	297
第1章 香港・マカオの組織犯罪の刑事立法に関する考察	299
第2章 香港における組織犯罪の現状	302
第3章 マカオにおける組織犯罪の現状	327